



## 関連レポート



### 福祉健康・多世代交流複合施設内に 介護老人福祉施設「鳩山松寿園 東館」が開館しました

町が旧松栄小学校用地内に整備を進めている「福祉健康・多世代交流複合施設」内の施設として、1月24日、介護老人福祉施設「鳩山松寿園東館」の竣工式が行われました。2月1日に開館した同施設は、特養ユニット90部屋、ショートステイユニット10部屋が用意されているほか、一般の方が使用できる「地域交流スペース」や「事業所内保育室」も設置されています。詳細は、同館(☎296-7677)までお問い合わせください。

また、同日、町と社会福祉法人鳩山松寿会の間で、災害時における二次避難所(福祉避難所)の開設等に関する協定締結に伴う調印式が行われました(写真下)。



協定により、災害時に通常の避難所では避難所生活が困難であり、何らかの特別な配慮を必要とする要援護者等の避難先の確保が図られました。

2月からは、新たな生活支援サービスに向け、「介護予防・生活支援サポーター養成講座」が始まりました。受講生は、掃除・調理・買い物や地域のサロンなど、自分のできる範囲で協力できるボランティアとしての知識を深めています。

町では、今後、町社会福祉協議会と連携して、日常生活の支援や、ボランティアを必要とする人をつなぐ役割等を担う生活支援コーディネーター等の配置も進めます。

サービスの充実に向け、皆さんも、自分に何ができるか考えてみませんか。

## 人と地域をつなぐ生涯活躍のまちを目指して 平成28年度鳩山町地域包括ケア研修事業 生き生き鳩山シンポジウム

### 概要

総合司会：藤村 龍至先生(東京藝術大学 准教授)

【第1部 講演セッション】(70分)

◆行政説明等(午後2時10分～2時40分)

「町福祉健康・多世代交流複合施設」について

説明者：町・彩西療養通所介護鳩山・鳩山松寿園東館

◆基調講演(午後2時40分～3時20分)

「人生100歳時代を支える活力ある超高齢社会のつくり方」

講師：後藤 純先生(東京大学 高齢社会総合研究機構 特任講師)



### 【後藤先生プロフィール】

専門分野は、老年学、協働のまちづくり。

平成22年に東京大学大学院博士課程修了後、東京大学高齢社会総合研究機構特任研究員、特任助教を経て、平成26年より現職。

活力ある超高齢社会を目指して、アクティブシニアが住みなれたまちで活躍するためのコミュニティ活動創出支援と、加齢により体が虚弱化しても安心して暮らしつづけられるための在宅医療を含む地域包括ケアシステムの構築に取り組む。

## 人生の各段階で、その人に合った サービス等を受けられる環境づくりへ

といった、医療・介護の機能が備わります。

### 不可欠な「人の力」

現在、町ではボランティアなどの協力のもと、地域健康教室やさわやか健康教室等の介護予防事業を行っています。また、はーとんカフェ今宿やニュータウンふくしプラザ等のつどいの場も整備されています。

2月からは、新たな生活支援サービスに向け、「介護予防・

日時：3月19日(日) 午後2時～4時30分(費用無料)

場所：町ふれあいセンター  
302・303・304 会議室

申込・問合せ：町包括支援センター

☎296-7700、FAX298-0077

【第2部 パネルディスカッション】(60分)

「今後の鳩山町の取り組みについて」

パネリスト：後藤 純先生・篠田 哲朗氏(鳩山松寿園東館 施設長)・関口 良子氏(彩西療養通所介護鳩山 施設長)・町職員

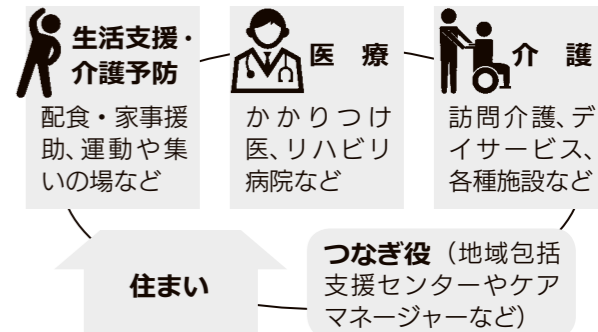
### 65年後、2人に1人が 65歳以上の推測

高齢化が著しく進む鳩山町。国立社会保障・人口問題研究所によると、団塊の世代が75歳以上となる平成37年には、65歳以上の高齢化率は町内全域で50%になると推測されています。

一方で、鳩山町は、健康寿命が県内で男女とも1位(平成26年データ)となるなど、「元気

### 「地域包括ケアシステム」とは

健康な状態を保ち、いつまでも元気に暮らすための「生活支援・介護予防」、病気になったときの「医療」、日常生活を一人で行うことが困難になったときの「介護」といった、各段階や状況に応じたサービスを、日常生活圏域(30分で駆けつけられる圏域)で受けられる環境が、「地域包括ケアシステム」です。



鳩山町の「地域包括ケアシステム」を考える  
この町で、ずっと笑顔。



広報はとやま1月号で、地方創生加速化交付金を活用した「生涯活躍のまち構想推進による住宅団地アクティブ化・キックオフ事業」の3本柱である、移住促進事業、多世代活躍事業、地域包括ケア等研修事業の概要をお知らせしました。そのうち、「地域包括ケア等研修事業」の一つである地域包括ケア研修が、3月19日に開催されます。

今月号では、この研修の概要と、鳩山町における地域包括ケアシステム構築の方向性をお伝えします。